翔陽

秋田ワークセンター

ワークセンターまつり

安心・安全にそして充実した日々を

新任のごあいさつ

社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会
常務理事(兼)事務局長 石川 肇

皆様には、日ごろから秋田ワークセンターの運営を始め当協会の各種事業に格別の御支援と御尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

社会福祉施設運営のあり方については様々な議論がなされておりますが、私は、一言で言えば、何かの福祉サービスを自分自身や家族、知人が利用しようとするとき、自分が働いている施設がそのサービスを提供している場合は、自信をもってその施設を選択し、又は、勧めることが出来ること、これがひとつの目安ではないかと考えております。

取り巻く経営環境は厳しいですが、一層のサービス向上と効率的な経営の実現に向けて、微力ながら取り組んでいきたいと思っております。

結びに、今般の新型コロナウイルス感染症対策に関しましては、職員が一丸となって取り組んでおりますのでその御報告とこの事態の早期収束並びに「障害」への理解が一層深まる社会の実現を祈念して私のあいさつとさせていただきます。

新任のごあいさつ

社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会
障害者支援施設 秋田ワークセンター
所長 髙橋 正喜

日頃より秋田ワークセンターのご利用者、ご家族をはじめ、地域の皆様、関係機関の方々の温かいご支援とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

私は、平成3年に秋田ワークセンターに勤務して、平成28年より法人本部事務局に4年間勤務しました。令和2年3月31日で退職されました佐藤茂仁氏から引き継ぎを受け、4月1日より秋田ワークセンターにお世話になることになりました。どうぞよろしくお願いします。

当施設ではご利用者の個別ニーズに適した、きめ細かいサービスが提供できる施設になるよう努力してまいります。地域の皆様には就労支援事業所として、少しでもお役にたてるよう印刷、縫製製品の製造などをしております。障害者の支援にお困りの方には、秋田ワークセンター相談事業所があります。障害者グループホームや短期入所サービスなどがありますのでご利用の相談、施設見学をして頂ければと思います。

昨今の新型コロナウイルス感染症に関しては、県や市などから情報の提供や指導がなされ、施設での感染予防対策に取り組んでおり、感染者や濃厚接触者は出ておりませんが、今後も適切な感染予防対策を徹底して対応をしていきます。

地域の福祉施設として、一層の貢献ができる施設を目指して精一杯努力して参りますよろしくお願い申し上げます。

vol.54 発行 2020.6
社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会 障害者支援施設 秋田ワークセンター
〒010-0052 秋田市下北手柳館字前田面134 TEL018-831-8010 FAX018-831-8009 URL http://www.awc.or.jp E-mail workcenter@awc.or.jp

第17回秋田県障害者スポーツ大会

令和元年度のスポーツ大会は、９月７日に水泳競技、９月14日に陸上競技・フライングディスクがそれぞれ県立総合プール、八橋運動公園にて行われました。

陸上競技、フライングディスク、水泳競技に10名が参加し、合計８個のメダルを獲得しました。会場が八橋に移ったことで、スケジュールに余裕ができ、参加された方も十分な実力を発揮できたと思います。惜しくもメダルを逃した方たちも「来年こそはメダルを取りたい」と来年への意気込みが聞かれました。

地区リンピック

令和元年９月８日、下北手小学校で行われた、地区リンピックに参加してきました。

暑すぎるほどの青空の中、３つの種目に参加し、汗を流してきました。

また、地区リンピックは今年度から下北手小・中学校合同の行事となったようで、小学生の元気いっぱいに駆けまわる様子や中学生の力いっぱいの姿に、こちらまで元気をもらい、参加された利用者の方も楽しんでいるようでした。

来年も是非参加させていただきたいと思います。

だまこ交流会

令和元年10月23日、今年も下北手小学校４年生の皆さんとだまこ交流会を行いました。

皆さんが心を込めて作っただまこ汁はとてもおいしく、おかわりの声がたくさん聞かれました。小学生の皆さんからは楽器演奏と歌のプレゼントもあり、楽しい時間を過ごすことができました。

ワークセンターまつり

令和元年９月11日に行われたワークセンターまつりは、去年に続き、今年もあいにくの天気となり、２年連続の施設内での開催となりましたが、多くのご家族・ご来賓の方々に出席していただき、盛大に開催されました。

今年度のメインイベントは、ゲストの「あずさ愛＆空爽声」様によるトークライブ。お二人は秋田を拠点に活動する歌手であり、デュエットでＣＤも出されております。抜群の歌唱力で、会場の皆さんを魅了していただきました。毎年恒例のカラオケ大会でも利用者の方たちのサポートや司会を引き受けてくださり、会場を大いに盛り上げてくれました。

フィナーレの輪踊りは、利用者だけでなく、ご家族・ボランティアの方にも多数参加していただき、盛会に幕を閉じました。

ゲストの『あずさ愛さん(左)』と『空爽声さん(右)』と、利用者さん

いえーい!!
ビールがうまいぜ～

買い物・外食支援

令和元年10月から12月にかけて、外食・買い物支援に行ってきました。

寿司屋でおいしい寿司をお腹いっぱい食べ、「イオンモール御所野」にて買い物を楽しんできました。

もうお腹が
いっぱいだよ!!!

やっぱりマグロが
一番おいしい♡

利用者・家族会・職員合同研修会

令和元年11月6日、利用者、家族会、職員及び下北手地区福祉関係者が参加し、合同研修会を開催しました。NPO法人が行っている身寄りのない方、また頼れる親族がいない方を支援するトータルライフサポート支援事業（身元保証システム）について、あきた結いネット　石原典子氏を講師にお招きして講演をしていただきました。

実例などをあげて大変わかりやすく説明していただき、また、ご家族の方々からは将来への不安やこのようなサービスがあり安心した等の声も聞くことができました。『これからも安心して暮らせるために』福祉サービスの情報をみんなで共有し理解を深めることができ、とても有意義な研修会となりました。

クリスマス会

令和元年12月14日に行われた今年のクリスマス会は、暖冬の中、例年よりは少し穏やかな気候での開催となりました。美味しい料理で満腹になり、一年の思い出を写真スライドショーで振り返り、利用者のカラオケ大会、土崎湊まつりの演芸披露と全員へのクリスマスプレゼントで、令和元年の行事を締めくくりました。

餅つき体験

令和２年１月８日、餅つき体験を開催しました。

大きな声援の中、美味しいお餅になるようにと職員と一緒に、皆さん楽しみながら餅つきを体験されていました。その後、お待ちかねの会食では、あんこ餅、きな粉餅、ごま餅と力うどんが振る舞われ、つきたてのお餅をおいしく味わうことが出来ました。

ぼんでん慰問

令和２年１月17日、今年も太平山三吉神社への梵天奉納前に下北手地区の実行委員会の方々が、当施設を慰問に来てくださいました。

色鮮やかな梵天を「ジョヤサ、ジョヤサ」の掛け声とともに利用者さんの間を回っていただきました。梵天に触れると縁起が良いとのことで、利用者の皆さんは触れたり、中をのぞき込んだり、持ち上げる体験をした方もおりました。「三吉節」の披露もしていただき、お祭り気分を味わうことができました。

奉納の当日は、職員１名も参加し無事に奉納され皆さんの安全祈願と健康祈願をしました。

節　分

令和2年2月3日、節分恵方巻き・豆まきを開催しました。今年もマックスバリュ河辺店様より、恵方巻きの寄贈を頂きました。

コミカルな鬼の登場に会場は大盛り上がり。みんなで「鬼は～外！福は～内!!」と声をそろえて福を招きながら、邪気と一緒に猛威を振るっているウイルスも払うことができました。

最後は恵方「西南西」を向きながら恵方巻きを美味しくいただき、みんなで楽しく一年の健康と安全を祈願することができました。

第19回心いきいき芸術・文化祭

令和元年度11月22日～23日秋田拠点センター・アルヴェで開催された、「第19回心いきいき芸術・文化祭と障害者福祉展」に参加してきました。テーマの募集に選ばれた利用者の方が、開会式で表彰状を受け取りました。パフォーマンスステージにも参加しました。障害者福祉展には４名が出品し、１作品は障害者福祉協会会長賞をいただくことができました。

テーマの募集に選ばれ
表彰状をもらいました!!

会長賞を受賞しました!!

パフォーマンスステージ

苦情解決委員会より

利用者の方からの苦情

【受付日】令和２年１月10日（金）

【内　容】
①ジェットタオルがおしっこ臭い。衛生管理がずさんだと思う。
②就労利用者が帰った後、トイレ掃除がされていないので、ウイルスなど出るのが心配。

【施設からの回答】
①【トイレ】【ジェットタオル】【廊下・ホール】【洗面所】【施設内のゴミ箱】の清掃及び消毒を時間・頻度などを決めて実施しております。
②厨房の菌検査や、浴槽のレジオネラ属菌を調べる水質検査など、法律で定められた検査を全て実施しております。定時のトイレ掃除の他、巡視時に汚れを発見した際の清掃・利用者からの申し出による清掃を今後も行っていきます。

利用者家族からのご意見

【受付日】令和２年３月４日（水）

【内　容】
活動室の外に喫煙所があり、窓を開けられない状況で換気もできないので改善してほしい。

【施設からの回答】
活動室では、換気扇・空気清浄器・エアコンの使用で空調管理を行っております。現在も一定数の利用者が喫煙所を利用していること、職員の目が届きやすい箇所に喫煙所を設置する必要があることを踏まえ、設備的な変更（喫煙所の改修・喫煙場所の変更など）は難しい状況であります。
令和２年４月１日より、喫煙所の使用を禁止する時間を設け、時間内で活動室の換気を行えるようにしております。

新型コロナウイルスについて

こんにちは。看護師の飯坂です。

今、世界中が新型コロナウイルス拡大により、健康危機、医療崩壊、経済的被害などの危機的状況に陥っています。

感染経路は主に、くしゃみや咳の飛沫か、ウイルスがついた物を介した接触の２つです。予防策は、手洗いとマスク着用、不要不急の外出の自粛、３密（密閉・密集・密接）を避けることが重要です。

もし、37.5度以上の発熱や風邪症状、強いだるさや息苦しさなど体調不良を感じた時は、医療機関を受診する前に「新型コロナウイルスあきた帰国者・接触者相談センター」へ連絡するようにしてください。

秋田ワークセンターでは、利用者・職員ともに出入りの際は、必ず手洗いうがいの徹底、毎日検温し、健康チェックを欠かさず行っております。

外出等さまざまな場面で制限があり、不便な思いをすることが多いとは思いますが、自分の命や大切な人の命をまもるため、今自分に出来ることは何かよく考えて行動し、皆んなで乗り越えましょう！

『出典：首相官邸HPより』

『出典：首相官邸HPより』

成人おめでとうございます

就労継続支援B型を利用されている柏崎広太さんが、成人を迎えられました。おめでとうございます。ご本人より、ひと言頂きました。

私の目標は、難しい作業を少しずつ出来るように、力をつけていくことです。
相手の目をしっかりと見て話をしたり、聞くことが出来るようにしたいです。

柏崎　広太

◆食中毒に注意しましょう！

管理栄養士　斉藤麗奈

これからの季節、注意しなければいけないのが「食中毒」です。
利用者の方に食事を提供する私たちも食中毒予防のため、温度管理の徹底、生物の提供を控えるなど、鮮度の良い物をしっかり加熱して調理することを心掛けています。
利用者の皆様には、食事前、特にトイレ後の手洗いの徹底をお願いいたします。
ご家庭でも、食中毒予防の3原則、食中毒菌を「付けない・増やさない・やっつける」を基本に注意しましょう。具体的な予防方法については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労省　食中毒予防　検索

新任職員紹介

生活支援員　東海林　幸子

令和元年9月より生活支援員として勤務させて頂いております。障害者支援施設は、初めての経験ですので色々と至らない所もあると思いますが、利用者さまの声に寄り添いながら安心して生活して頂けますように頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

就労支援員　佐藤伸亮

令和2年1月より、就労支援員として勤務させて頂いております。
就労支援の仕事は、初めてで不慣れな事が多く、至らない点も多くありますが、利用者の方々並びに職員の方々からご指導を頂きながら、早く仕事に慣れ、頑張りたいと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。

調理員　戸澤秀実

令和2年3月より、調理員として働かせて頂いております戸澤と申します。
調理する事はもちろん、食べる事も好きです。利用者の皆様の楽しみの一つでもある食事をより美味しく提供できるように努めていきたいです。

調理員　熊谷志乃

令和2年4月よりお世話になっております。調理員の熊谷と申します。
仕事内容だけでなく皆さんとのコミュニケーションも大事にしたいと思います。
ご迷惑をおかけすると思いますが一生懸命頑張ります、ご指導をよろしくお願いします。

寄付・寄贈

○浅香絵美様
○小野松治様
○中村靖子様
○秋田県写真協会様

マスク寄贈
○草階建築創作所　様　100枚
○株式会社トヨタレンタリース秋田　様　50枚
○大民石油販売株式会社　様　50枚

消毒液寄贈
○秋田東ロータリークラブ　様　6本

本当にありがとうございました。

利用者入退所

○入　所（利用開始）
藤原佳子（令和元年12月3日）
古木雪江（令和2年1月15日）
天野　進（令和2年2月6日）

○就労継続支援B型（利用開始）
佐々木久志（令和2年2月7日）

○退　所（利用終了）
桑原竹夫（令和元年11月30日）
三浦　猛（令和元年12月31日）

編集後記

新年度が始まり、早いもので3か月が過ぎました。あっという間に夏が近づいてきていますね☼
今回の翔陽は、昨年からの行事写真をたくさん載せました。コロナウイルスに負けず、これからも楽しい機関紙を発行できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。